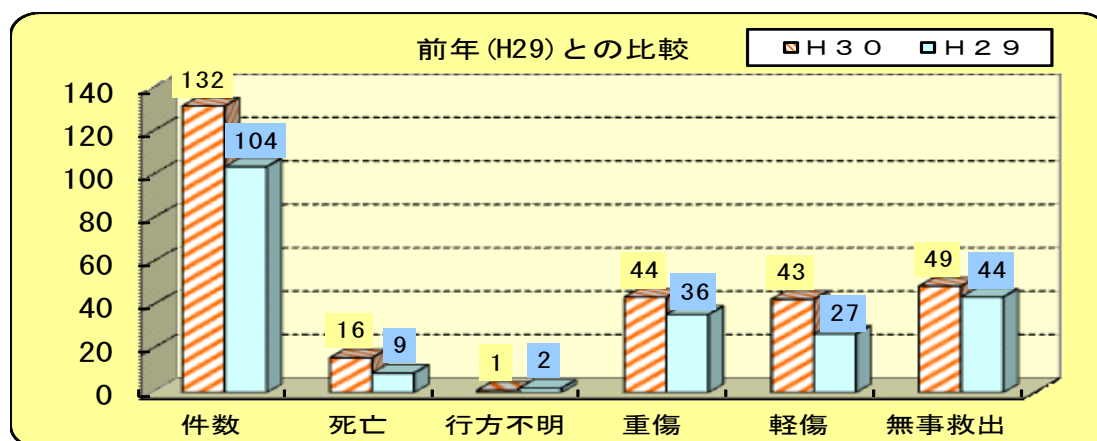


## 群馬県内の山岳遭難発生状況（平成30年中）

### 1 発生概況

	発生件数 (件)	遭難者数 (人)	死 亡	救 出		行方不明
				怪我あり	怪我なし	
平成30年	132	153	16	87	49	1
平成29年	104	118	9	63	44	2
前年比	+28	+35	+7	+24	+5	-1

注：件数・遭難者数は、警察認知に基づく数字を計上



### 2 山岳別発生状況

山岳別	管轄警察署	発生件数	件数比率(%)	遭難者内訳(人)					計
				死亡	不明	重傷	軽傷	怪我なし	
谷川連峰	沼田	26(17)	19.7	1		13	11	5	30
尾瀬	沼田	24(33)	18.2			10	14	1	25
妙義山系	富岡・安中	19(9)	14.4	4	1	5	3	8	21
至仏山	沼田	11(3)	8.3			2	3	14	19
赤城山系	前橋・桐生	6(8)	4.5				3	3	6
日光白根山	沼田	6(6)	4.5	2			3	1	6
榛名山系	前橋・高崎	4(1)	3.0	1		2	2		5
荒船山	富岡	3(1)	2.3	1				5	6
武尊山	沼田	3(6)	2.3			2		2	4
白砂山	吾妻	2	1.5			1	1		2
四阿山	長野原	2(1)	1.5			1	1		2
角落山	高崎	1	0.8				2		2
物語山	富岡	1	0.8					1	1
鹿岳	富岡	1	0.8	1					1
吾妻耶山	沼田	1(1)	0.8			1			1
高天原山	藤岡	1	0.8					1	1
鼻曲山	高崎	1(2)	0.8				1		1
大岩	富岡	1	0.8	1					1

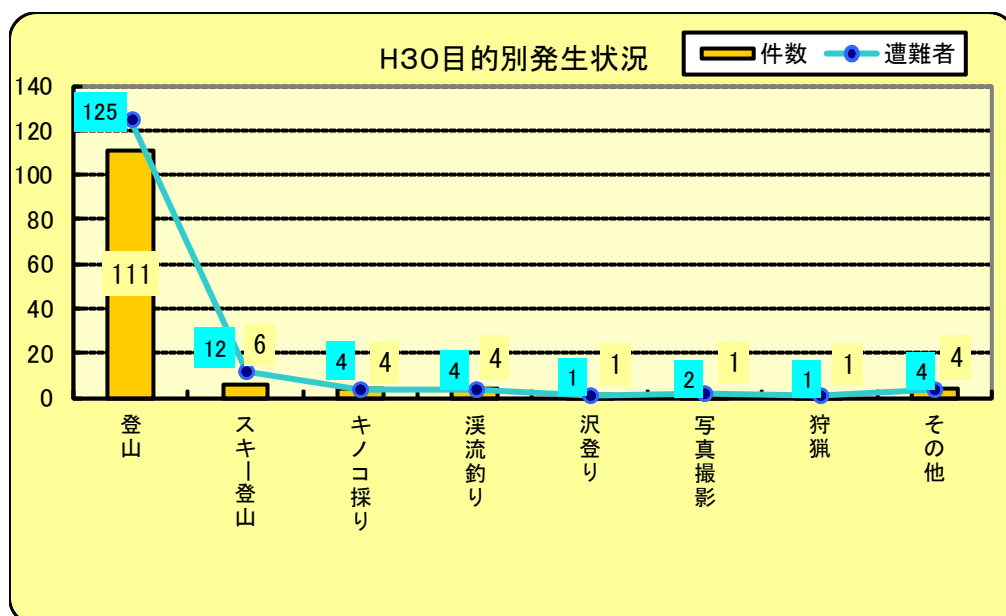
雨乞山	渋川	1	0.8					1	1
小野子山	渋川	1	0.8					1	1
皇海山	沼田	1	0.8				1		1
川井山	富岡	1	0.8			1			1
石尊山	吾妻	1	0.8					1	1
高田山	吾妻	1	0.8	1					1
十二山	桐生	1	0.8			1			1
子持山	渋川	1	0.8			1			1
その他の山岳	—	11(16)	8.3	4		4		3	1 1
総数	—	132(104)	—	1 6	1	4 4	4 3	4 9	153

※ ( )内は、H29の発生件数

### 3 目的別発生状況

目的別	発生 件数	件数 比率(%)	遭難者内訳(人)					
			死亡	不明	重傷	軽傷	怪我なし	計
登山	111(89)	84.1	1 2	1	3 4	4 3	3 5	1 2 5
スキー登山	6( 3)	4.5			2		1 0	1 2
キノコ採り	4( 3)	3.0	2		1		1	4
溪流釣り	4( 1)	3.0	2		2			4
写真撮影	1( 1)	0.8					2	2
狩猟	1	0.8			1			1
沢登り	1( 2)	0.8			1			1
ロッククライミング	( 2)							
山菜採り	( 2)							
その他	4( 1)	3.0			3		1	4
総計	132(104)	—	1 6	1	4 4	4 3	4 9	1 5 3

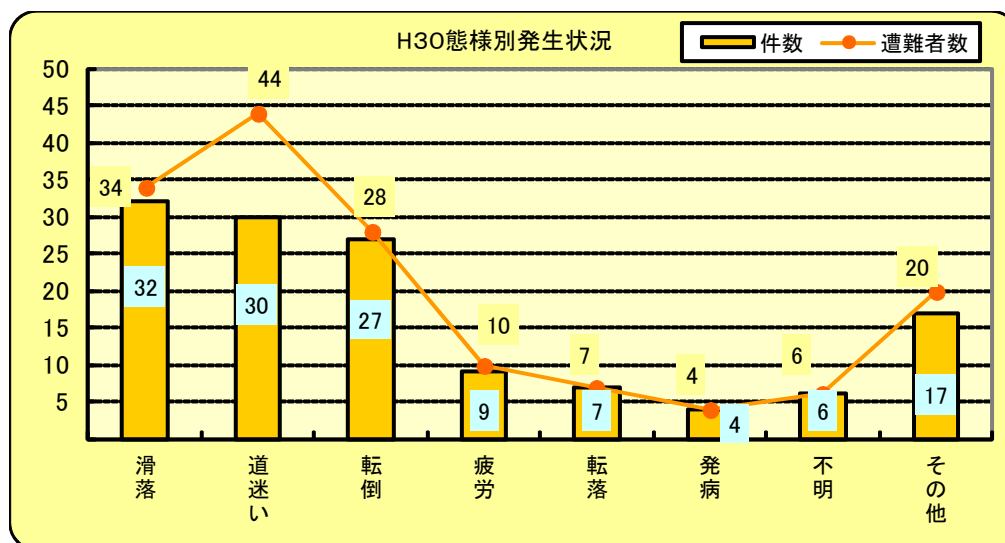
※ ( )内は、H29の発生件数



#### 4 態様別・原因別発生状況

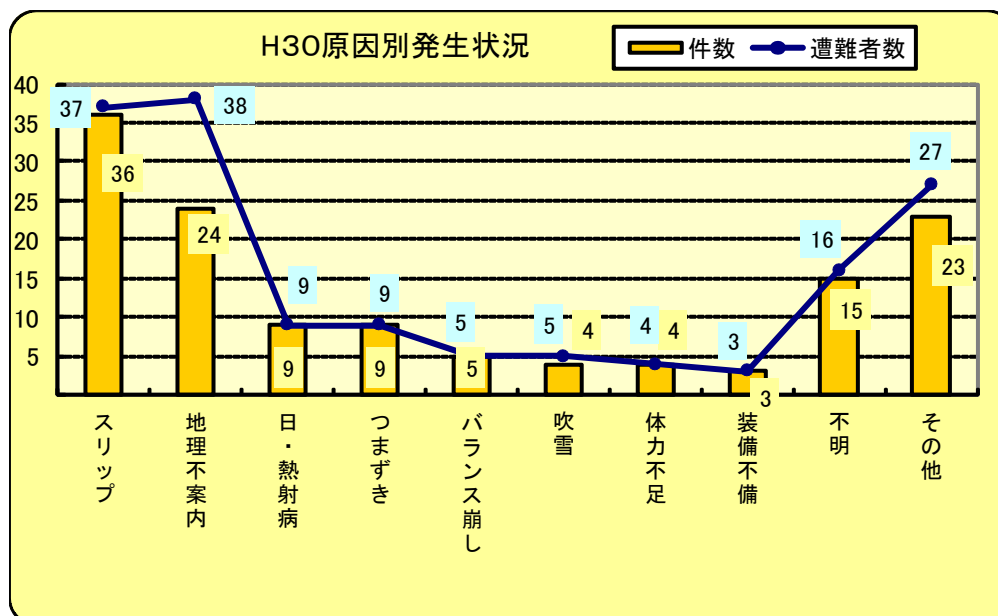
##### (1) 態様別発生状況

態様別	発生 件数	件数 比率(%)	遭 難 者 内 訳 (人)					計
			死 亡	不 明	重 傷	軽 傷	怪我なし	
滑 落	32	24.2	8		16	6	4	34
道 迷 い	30	22.7	2		1	3	38	44
転 倒	27	20.5			16	12		28
疲 労	9	6.8				7	3	10
転 落	7	5.3	1		4	2		7
発 病	4	3.0			1	2	1	4
雪 崩	1	0.8			3			3
悪 天 候	1	0.8				1	1	2
不 明	6	4.5	5	1				6
そ の 他	15	11.4			3	10	2	15
総 計	132	—	16	1	44	43	49	153



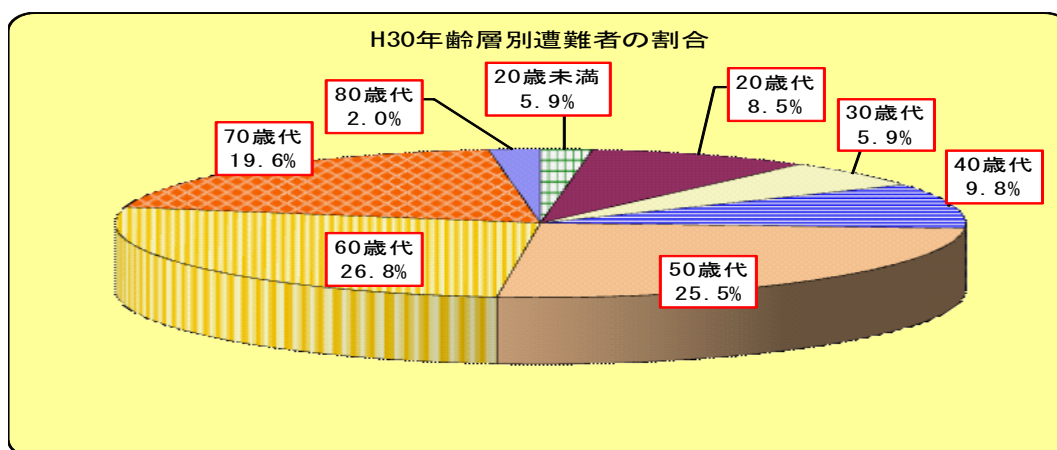
(2) 原因別発生状況

	発生 件数	件数 比率(%)	遭難者内訳(人)					計
			死亡	不明	重傷	軽傷	怪我なし	
スリップ	36	27.3	3		24	8	2	37
地理不案内	24	18.2				3	35	38
つまずき	9	6.8			4	5		9
熱射病(熱中症)	9	6.8			2	7		9
バランス崩し	5	3.8			3	2		5
悪天候(吹雪)	4	3.0			1	2	2	5
体力不足	4	3.0				3	1	4
装備不備	3	2.3					3	3
雪庇踏み抜き	1	0.8					1	1
不明	15	11.4	13	1	1	1		16
その他	22	16.7			9	12	5	26
総計	132	—	16	1	44	43	49	153



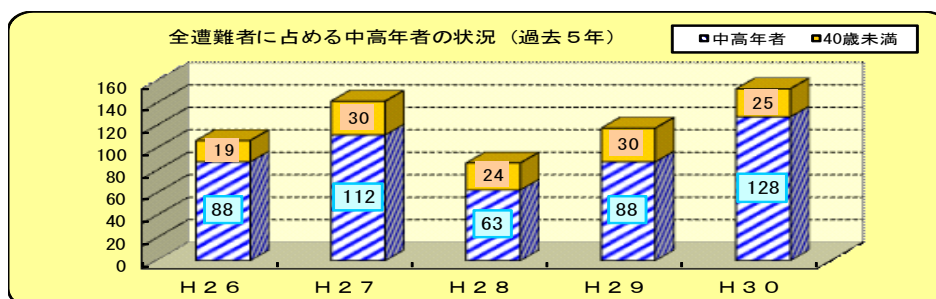
## 5 年齢層別発生状況

年齢別		遭難者内訳(人)						比率	計	
		死亡	不明	重傷	軽傷	怪我なし	計			
発生状況	20歳未満					3	3	2.0	25人 (16.3%)	
	20歳代			5	1	7	13	8.5		
	30歳代	1		1	4	3	9	5.9		
	中高年齢層	40歳代	1		5	3	6	15	9.8	128人 (83.7%)
		50歳代	5		14	5	15	39	25.5	
		60～64歳代	2		6	4	2	14	9.2	
65～69歳代		3	1	8	11	4	27	17.6		
70歳代	4		5	14	7	30	19.6			
80歳以上				1	2	3	2.0			
総数		16	1	44	43	49	153	—	—	



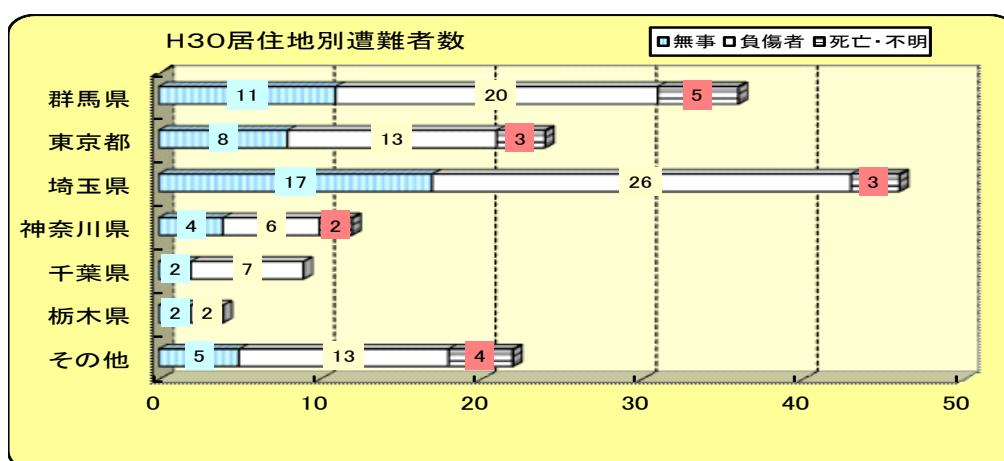
## 6 過去における中高年齢層の遭難発生状況

年別	H26	H27	H28	H29	H30	
遭難者総数(人)	107	142	87	118	153	
中高年齢層(人)	88	112	63	88	128	
比率(%)	82.2%	78.9%	72.4%	74.6%	83.7%	
年齢別	20歳未満	3	5	5	7	3
	20歳代	6	11	6	11	13
	30歳代	10	14	13	12	9
	40歳代	17	14	10	13	15
	50歳代	22	24	16	22	39
	60歳代	30(28%)	44(31%)	24(28%)	23(19%)	41
	70歳代	18(17%)	26(18%)	11(13%)	27(23%)	30(20%)
	80歳以上	1(1%)	4(3%)	2(2%)	3(3%)	3(2%)



7 居住地別発生状況

居住地別	遭難者数	遭難者 比率(%)	遭難者内訳(人)					
			死亡	不明	重傷	軽傷	怪我なし	
県内居住者	36	23.5	5		9	11	11	
県外居住者	117	76.5	11	1	35	32	38	
県外居住者の内訳	埼玉県	46	39.3	3		13	13	17
	東京都	24	20.5	3		8	5	8
	神奈川県	12	10.3	2		3	3	4
	千葉県	10	8.5	1		4	3	2
	栃木県	5	4.3	1		1	1	2
	新潟県	4	3.4			1	1	2
	長野県	2	1.7			1		1
	静岡県	2	1.7			1	1	
	茨城県	2	1.7		1		1	
	福島県	1	0.9			1		
	京都府	1	0.9				1	
	山梨県	1	0.9			1		
	兵庫県	1	0.9					1
	石川県	1	0.9				1	
	宮城県	1	0.9			1		
	北海道	1	0.9				1	
	滋賀県	1	0.9				1	
	ドイツ国籍	1	0.9	1				
	中国籍	1	0.9					1



遭難者の居住地別状況（過去5年）

居住地別		年別				
		H 2 6	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H 3 0
群 馬 県		2 6	2 6	2 4	2 4	3 6
居 住 者 (人)	東 京 都	2 2	2 7	1 3	1 5	2 4
	埼 玉 県	2 0	3 1	1 7	2 0	4 6
	茨 城 県	3	1	4	1 0	2
	千 葉 県	1 4	1 0	1 0	1 3	1 0
	神 奈 川 県	1 0	1 7	1 1	1 3	1 2
	長 野 県				5	2
	栃 木 県	3	6	2	5	5
	新 潟 県		2	2	4	4
	静 岡 県	1	3			2
	大 阪 府		2	1		
	福 岡 県				1	
	愛 知 県	1	2		3	
	福 島 県	1	3			1
	岐 阜 県	1			1	
	大 分 県	1				
	兵 庫 県	1	1			1
	奈 良 県		1			
	愛 媛 県	1	2			
	宮 城 県		1	1		1
	富 山 県	1		1	2	
	和 歌 山 県					
	岡 山 県		1			
	京 都 府		5			1
	石 川 県		1			1
	山 梨 県			1		1
	鳥 取 県				1	
	北 海 道					1
	滋 賀 県					1
	イギリス国籍	1				
	スイス国籍				1	
	ドイツ国籍					1
	中国国籍					1
	県外者総数		8 1	1 1 6	6 3	9 4

8 パーティー構成及び登山計画書提出状況

(1) パーティー構成状況

	発生 件数	件数 比率(%)	遭難者内訳(人)					計
			死亡	不明	重傷	軽傷	怪我なし	
単 独	57	43.2	12	1	9	15	20	57
2 人	38	28.8	1		14	17	14	46
3 人	4	3.0	1		2	1	3	7
4 人	9	6.8	1		5	2	8	16
5 人	6	4.5			3	2	1	6
6人以上	18	13.6	1		11	6	3	21
総 数	132	—	16	1	44	43	49	153

(2) 登山計画書提出状況

	発生 件数	件数 比率(%)	遭難者内訳(人)					計
			死亡	不明	重傷	軽傷	怪我なし	
提 出	34	25.8	5		14	8	10	37
未提出	98	74.2	11	1	30	35	39	116
総 数	132	—	16	1	44	43	49	153

(3) 山岳会等加入状況

	遭難 者数	人数 比率(%)	遭難者内訳(人)					計
			死亡	不明	重傷	軽傷	怪我なし	
加入登山者	16	10.5	1		10	4	1	16
未加入登山者	137	89.5	15	1	34	39	48	137
総 数	153	—	16	1	44	43	49	153

(4) 登山経験年数別

登山経験 年数別	遭難者内訳(人)						比率(%)
	死者	不明	重傷	軽傷	怪我なし	計	
な し	3	0	5	11	11	30	19.6
1～10年	4	0	20	17	20	61	39.9
11～20年	2	0	11	3	7	23	15
21～30年	2	0	0	2	1	5	3.3
31～40年	2	0	5	3	3	13	8.5
41～50年	0	0	0	0	0	0	
51年以上	0	0	0	0	1	1	0.7
不 明	3	1	3	7	6	20	13.1
総 数	16	1	44	43	49	153	—



## ◎ 登山における注意点

最近における山岳遭難の特徴は、中高年登山者による遭難の増加です。

特に体力の消耗による下山中の滑落・転倒事故や無理な計画による疲労が原因の事故、事前の調査不足による道迷い、健康チェックを怠っての発病等が増加するとともに、無計画で安易な登山の末の道迷いにより日没を迎え、ヘッドライト等の採光具を持たないがために行動不能となり、救助要請が行われる事故が発生しています。

また、標高の高いところでは気温が急激に低くなり、冬山と同様な条件下になることも予想されますので、次の点に十分注意し、安全な登山を心掛けてください。

- 事前に登山コース、危険箇所等を確認し、十分な装備を準備し、経験や体力に見合った登山を行いましょう。
- 天候が急変した場合や、日没までに下山できない時は、無理することなく引き返しましょう。
- 家族等には、登山コースや帰宅時間、非常時の連絡方法等を告げるとともに、携帯電話や携帯無線機等の連絡手段を確保しておきましょう。
- 単独登山はできるだけ避けましょう。
- 万が一に備え、登山届(パソコン・携帯電話からの電子申請を含めた登山計画書)を提出しましょう。



※ 携帯電話からQRコードにアクセスすると、登山計画書の届出ができます。